

私立大学環境保全協議会 第36回夏期研修研究会 プログラム

日時 【第1日】2023年8月31日(木)

講演会(オンサイト・ライブ配信・オンデマンド配信) 13:00~16:30
 ※講演会のオンデマンド視聴期間:9月7日(金)~28日(金)
 グループ討議準備(オンサイトのみ) 16:40~17:20
 情報交換会(オンサイトのみ) 17:30~19:00

【第2日】2023年9月1日(金)

グループ討議(オンサイト・ライブ配信) 9:30~12:10
 キャンパス見学会(オンサイトのみ) 12:30~13:30

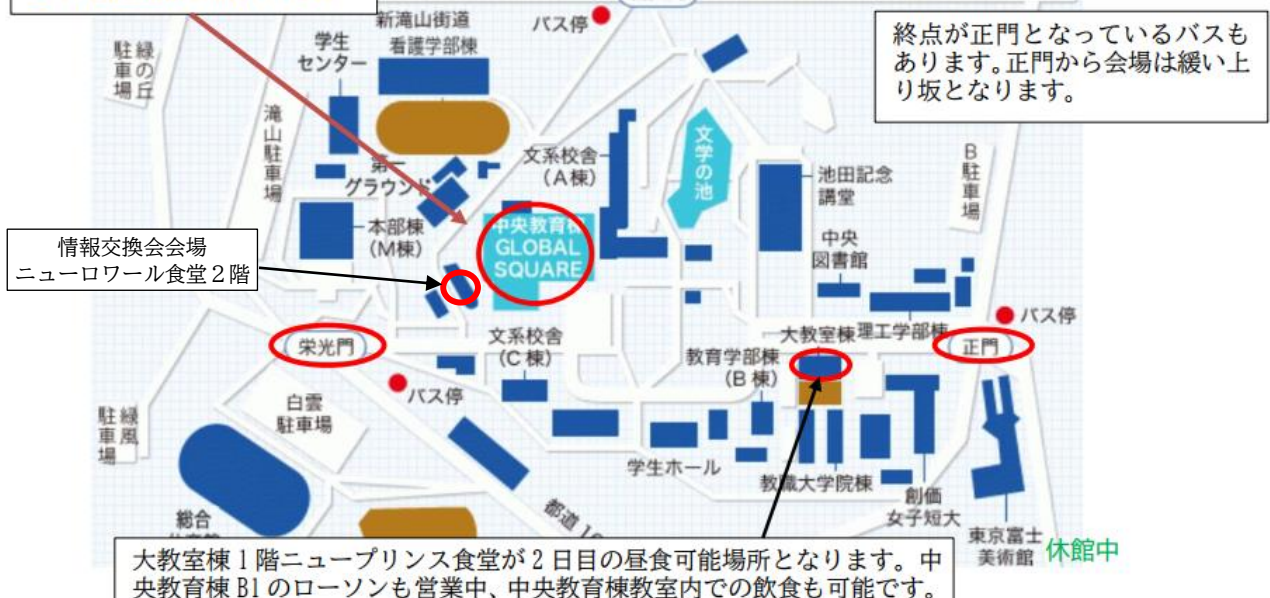
会場 創価大学 〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-2-3-6 TEL 042-691-2211(代表)

【注意】会場最寄り「創価大学栄光門」となります。



創価大学交通アクセス

第36回夏期研修研究会会場



第1日 【8月31日（木）】

中央教育棟4階 AW404教室

1. 開会挨拶 13:00～13:10 私立大学環境保全協議会 会長 飛田 満
2. 開催校挨拶 13:10～13:20 創価大学 学長 鈴木 将史
3. 特別講演 13:20～14:10（50分間）

「南極昭和基地における環境保全への取り組み」

創価大学理工学部共生創造理工学科教授・理工学部長 黒沢 則夫

日本の南極観測は1957年に開始され、半世紀を超えて続けられてきました。この間、オゾンホールが発見やオーロラ発生メカニズムの解明、氷床コアの解析による過去32万年の気候変動の解明など、多くの科学的成果をあげてきました。同時に、南極の環境と生態系を保全するための施設の整備や、自然エネルギー利用の試みも行われてきました。本講演では、南極昭和基地における環境保全に対する取り組みの歴史と現状についてご紹介します。

◇ 休憩・デモ展示見学（10分） ◇

4. 研修講演 14:20～15:10（50分間）

「日本における生物多様性保全の取組について」

環境省自然環境局自然環境計画課長 則久 雅司

CBD-COP15において、2030年までの新たな世界目標である「昆明・モントリオール生物多様性枠組」が採択された。日本では、世界目標実施に向けて、「生物多様性国家戦略」を3月に改定した。また、OECDの設定を進めるためにも、「民間の取組等によって生物多様性保全が図られている区域」を国が「自然共生サイト」に認定する制度を令和5年度から開始した。本講演では、OECDや自然共生サイトを中心に、我が国の生物多様性保全に関する最新の取組状況や大学・研究者の役割について説明する。

◇ 休憩・デモ展示見学（20分） ◇

5. 話題提供 15:30～16:20（50分間）

「SDGs達成に向けた取組と大学の使命
～教育・研究を通じた持続可能なキャンパスと町づくりを目指して～」

創価大学 SDGs 推進センター委員（経済学部経済学科准教授） 掛川三千代

SDGs達成に向けた創価大学全体の方針と取組に加え、授業、研究、SDGs対話会合など、最近の大学の事例を紹介します。また、持続可能でレジリエントな社会づくりに向け、地域における大学の使命や、学外の実務者・専門家との連携と、その展望についても考察します。

6. 講演総括 16:20～16:30

◇ 移動（10分） ◇

7. グループ討議準備 16:40～17:20（40分間） 中央教育棟5階 各教室

※グループごとに分かれ、レイアウト変更と自己紹介を行ってから情報交換会場にご移動ください

◇ 移動（10分） ◇

8. 情報交換会 17:30～19:00（90分間） ニューロワール食堂2階

第2日 【9月1日（金）】

1. グループ討議 9:30~12:10（160分間） 中央教育棟5階 各教室
※3つのグループのうち、1つをお選びください。

I：教育と連携 「教育と産学の連携（創価大学丸田ゼミの挑戦）」

創価大学の丸田ゼミの学生たちは、地域の活性化とSDGsへの寄与のため「大学コンソーシアム八王子学生企画事業」に参加し、地域の企業やNPO法人と連携して、吟醸酒を造る過程で廃棄される米粉の特性を活かした食品やバイオマス製品の開発を行っています。今回は、丸田ゼミの活動から産学連携のための工夫、教育と連携のあり方、地域の活性化やSDGsの実現に向けての大学の役割を考えてみます。

グループ内講演

「八王子産酒米米粉の有効利用によるSDGsと地域活性化へ貢献する取り組み」

創価大学理工学部 共生創造理工学科教授 丸田 晋策

II：化学物質「新たな化学物質規制体系に向けた対応について」

前回までのグループ討議で取り上げた、化学物質規制体系の見直しについて、大学での取り組み事例等、最新情報をもとに改めて取り上げ、複数のグループに分かれて、テーマに応じた意見交換などを行うことを予定しています。

グループ内講演

「筑波大学における化学物質リスクアセスメント義務化への対応」

筑波大学環境安全管理室准教授 貴志 孝洋

III：施設・設備 「大学におけるESG経営とこれからの施設整備計画・環境配慮」

大学施設職員が日頃感じている疑問や課題について経営から施設維持管理まで幅広い視点で討議を行い、参加者や各分野でご活躍のコーディネーターの皆様からの情報などから、問題解決のヒントを探ります。

情報提供

「慶應義塾とのカーボンニュートラル実現に向けた連携協定について」

東京電力エナジーパートナー株式会社販売本部法人営業部

都市事業ユニット担当部長 渡邊 圭介

「カーボンニュートラル都市ガスについて」

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

都市エネルギー営業本部公益営業部統括部長 佐藤 昭彦

「冷媒を取り巻く法改正と冷媒漏えい防止の取り組み」

ダイキン工業株式会社空調営業本部設備営業部 高田 知久

◇ 休憩・移動（20分） ◇

2. キャンパス見学会 12:30~13:30

【Aコース】ラーニングコモンズを中心とした中央教育棟の教育空間の見学

【Bコース】特別高圧変電所を中心にジェネリンクを使用したコージェネレーションシステムの見学